

2020年度 機械系技能検定13名合格

2020年度技能検定の2級普通旋盤作業に7名、2級フライス盤作業に6名の学生が合格しました。企業の方でも合格率30%弱の難易度の高い試験ですが、高い専門性を持った教員の指導のもと毎年多くの学生が合格し確かな技術を習得しています。

当校では、機械加工の知識、技術を学ぶ科として、生産技術科（専門課程）が設置されています。手作業による旋盤やフライス盤の加工技術、コンピュータ制御の加工機械の運用方法、機械設計（手描き、CAD）、材料学など企業で必要とされる、幅広い知識・技術を身につけることができます。

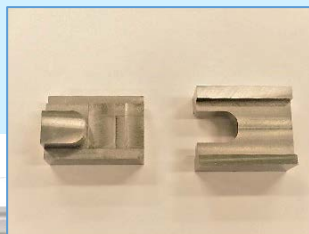


合格した学生と指導教員（3名の学生は今年4月より就職しています）



岡田校長から伝達の様子

フライス盤職種



旋盤職種



※技能検定とは、どれほどの技能や知識を身につけているかを見える化するため国が公証する国家検定制度です。技能検定合格者は技能士という称号が与えられ、厚生労働大臣名または都道府県知事名の合格証書が交付されます。